

令和7年度 小麦生育状況 (令和8年産 No. 1)

岩手県農業研究センター生産基盤研究部 水田利用研究室

(TEL0197-68-4412、FAX0197-71-1081)

1 気象経過

播種(10/6)後、10月第2半旬まで平年よりやや高温で推移し、それ以降は平年並みからやや低温で推移した。降水量は、平年よりやや多く推移し、日照時間は概ね平年並みであった。

2 生育概況(11月6日(播種30日後)時点)

出芽率は、「ゆきちから」で平年より高く、「ナンブコムギ」でやや高かった。草丈は、「ゆきちから」は平年並み、「ナンブコムギ」は平年よりやや短かった。葉数は、いずれの品種も平年並みとなり、 m^2 当たり茎数は、「ゆきちから」で平年より多く、「ナンブコムギ」は平年並であった。地上部乾物重は、いずれの品種も平年をやや上回った。

「ナンブキマリ」は、過去2か年平均と比較し、草丈は短く、茎数は概ね過去2年並みであったが、地上部乾物重は平年よりやや軽くなった。(表2)。

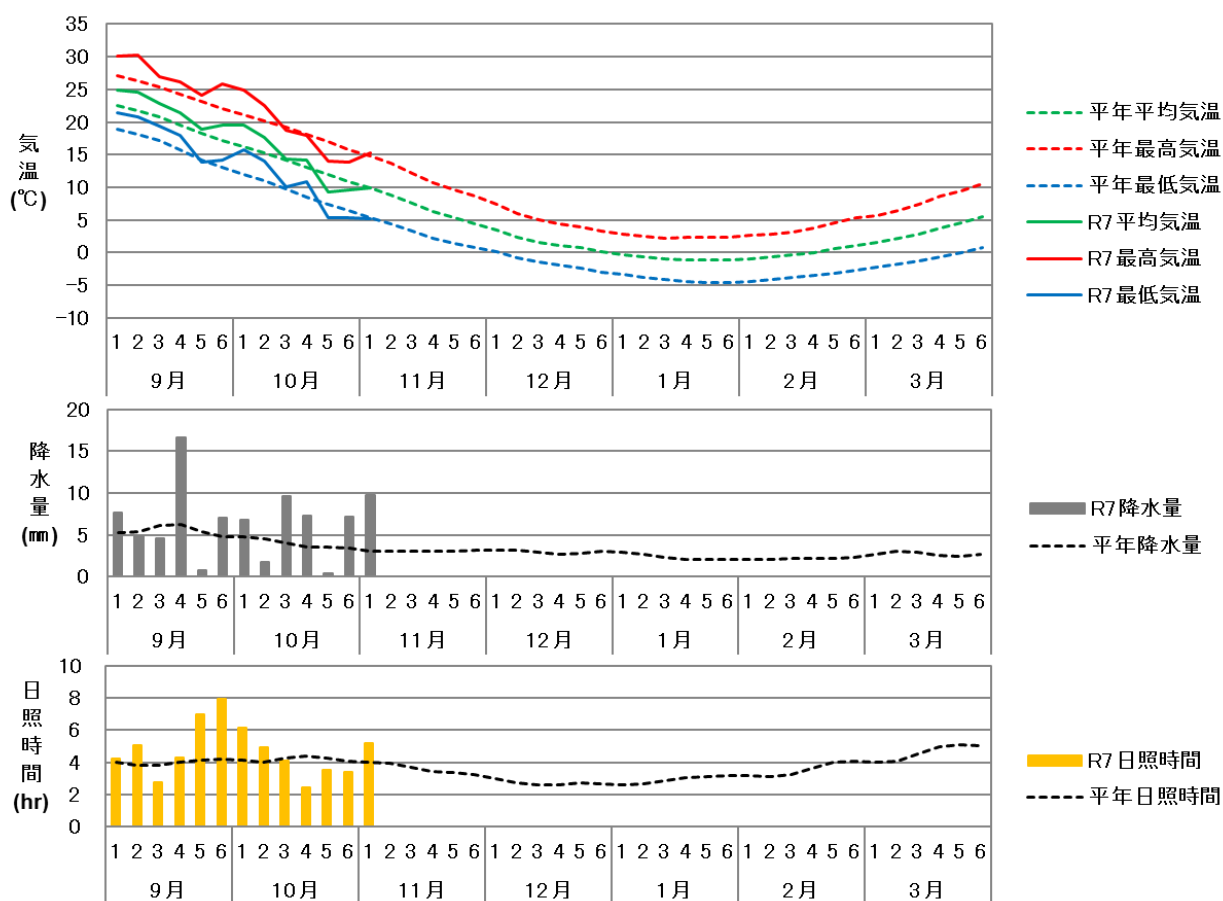


図1 令和7年播種小麦の生育期間中の半旬別気象経過図(北上アメダス)

表 1 生育ステージ等

品種	播種年次	播種日 (月/日)	出芽期 (月/日)
ゆきちから	7 年	10/6	10/12
	平年	10/5	10/12
	差・比	+1	0
ナンプコムギ	7 年	10/6	10/12
	平年	10/5	10/12
	差・比	+1	0
ナンプキラリ	7 年	10/6	10/12
	R5、R6 年平均	10/6	10/13
	差・比	+0	-1

注) 平年値は、令和 2 年～6 年播種の 5 か年平均を用いた

表 2 生育状況 (令和 7 年 11 月 6 日調査)

品種	播種年次	出芽率 (%)	草丈 (cm)	葉数 (葉)	茎数 (本/株)	茎数 (本/㎡)	地上部 乾物重 (g/株)
ゆきちから	7 年	86.1	16.5	3.8	3.10	597	0.11
	平年	70.7	16.0	3.8	2.43	337	0.10
	差・比	15.4	0.5	0.0	128%	177%	110%
ナンプコムギ	7 年	85.5	15.6	4.1	2.90	317	0.15
	平年	78.9	18.0	3.9	2.38	307	0.13
	差・比	6.6	-2.4	0.2	122%	103%	115%
ナンプキラリ	7 年	84.5	15.5	3.8	3.20	447	0.11
	R5、R6 年平均	76.5	20.4	4.1	3.22	464	0.14
	差・比	8.0	-4.9	-0.3	100%	96%	79%

注) 平年値は、令和 2 年～6 年播種の 5 か年平均を用いた

表 3 耕種概要

品種	ゆきちから	ナンプコムギ、ナンプキラリ
播種期	令和 7 年 10 月 6 日 (標準播種期：10 月 5 日)	
栽培様式	密条播 (条間 30 c m)、転換 1 年目 (前作水稻)	
播種量 (kg/10a)	7.0 (手播き)	6.0 (手播き)
堆肥・緑肥 (kg/10a)	牛糞堆肥 1,000	
施肥量(kg/10a) 基肥	窒素：6.0 リン酸：8.5 カリ：8.5	

雑草・病虫害防除

雪腐病 (種子消毒)	ベフラン液剤 25：原液
縞萎縮病 (播種前)	フロンサイド SC：600mL※(10 月 3 日)
除草剤 (播種後)	リベレーターフロアブル：80ml (10 月 9 日)

※100L の水で希釈し 10a に散布



写真1「ゆきちから」の生育状況



写真2「ナンプコムギ」の生育状況



写真3「ナンプキラリ」の生育状況